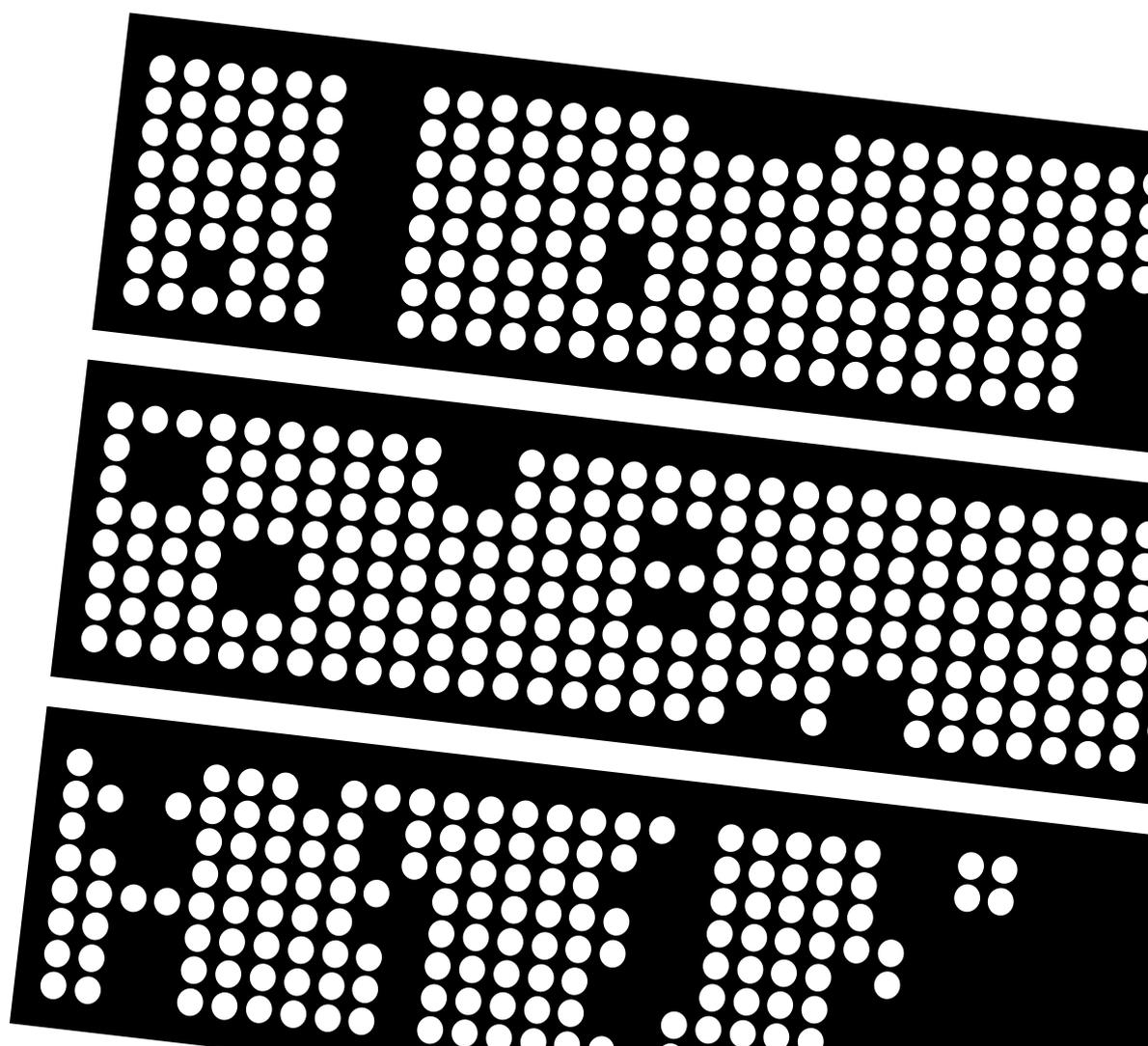


2019

桐生繊維大学

募集要項 (桐生市中小企業人材養成事業認定研修)

(公財)桐生地域地場産業振興センター
<http://www.kiryujibasan.or.jp/>



募集要項

商品企画からマーケティングまで、桐生産地の次世代を担う繊維関連の方々に不可欠な技術や知識を習得していただきます。

応募資格

1. 原則として桐生地域(桐生市、みどり市、旧 藪塚本町)内に事業所を有する繊維関連業者及び桐生地域内繊維関連団体に所属する企業の従業員、又は前記の企業に就業を希望する方に限らせて頂きます。
2. 【地域外特別枠】として、桐生産地と関連を持つ地域外からの希望者も若干名受け付けます。(※地域内受講者と受講料、定員数が異なることをご了承下さい。)

開校日程

令和元年 9月 3日(火) ~

令和 2年 2月 4日(火) 基本コース 21回

(原則)火曜日 18:00~21:00

※その他、例外がありますので、詳細は別紙の「2019 桐生繊維大学 日程表」をご覧ください。
約半年間の通しの研修であり、参加申込者が一貫して受講し、代理出席は認められません。

定員

15名

【地域外特別枠】：若干名

募集締切

令和元年 8月15日(木)まで

受講料

32,400円(税込)

【地域外特別枠】：64,800円(税込)

※開校後のキャンセル・返金はお受けできません

講義会場

(公財)桐生地域地場産業振興センター

群馬県繊維工業試験場

ほか

本研修は、市内に事業所を有する中小企業に対し、受講料が桐生市より一部助成されます。
(担当窓口：桐生市産業経済部 産業政策課 工業労政係 TEL46-1111 内線564)

お申込方法

別紙「受講申込書」に必要事項をご記入の上、下記の宛先へご提出ください。

(公財)桐生地域地場産業振興センター 振興課
〒376-0024 桐生市織姫町2番5号
TEL:0277-46-1011 / FAX:0277-40-1300
※お問合せは、月曜日(休館日)を除く、9:00~17:00の間にお問い合わせください。

(FAX、郵送、持参いずれの方法でもかまいません。)

カリキュラム 及び 講師

桐生繊維大学では、「基本コース」を受講いただき、幅広い知識の習得を目指します。

(※ 都合により内容を一部変更することがございますことを予めご了承下さい。)

	講 義 名 等	講 師 名 (所 属) 他	
基本 コース	繊維産業 について	最近の繊維産業の動向	石井 克明 氏 (群馬県繊維工業試験場 場長)
		産地の構成と特色	業界関係者 (織物・編レース・縫製・染色整理・刺繍)
	織物について	伝統織物と組織について	現在調整中 (桐生織伝統工芸士会)
		織機・機仕掛けについて	岡部 克己 氏 (岡部機拵所 所長)
	繊維素材 について	化学繊維の現状とこれからの展開(性能、構造、高機能化)	小島 昭 氏 (群馬工業高等専門学校 名誉教授)
		天然繊維の現状とこれからの展開(性能、構造、高機能化)	
		撚糸について	久保川 博夫 氏 (群馬県繊維工業試験場 企画連携係長)
			齋藤 宏 氏 (群馬県繊維工業試験場 生産技術係長)
		繊維工学の基礎とTopics①②	木村 裕和 氏 (信州大学 繊維学部 教授)
	複合繊維について	森田 治樹 氏 (ミマス㈱ 第二営業部 次長)	
		長瀬 岳 氏 (カワボウテキスチャード㈱ 営業部 部長)	
	染色・整理 について	染色の基本/染色実習①②	群馬県繊維工業試験場 素材試験係
		堅牢度試験 実習	群馬県繊維工業試験場 素材試験係
		加工技術	篠原 正人 氏 (群馬県繊維工業試験場 研究調整官)
	品質について	品質管理	現在調整中
	マーケティング	マーケティング①②③	坂口 昌章 氏 ((有)シナジープランニング 代表取締役)
視察研修	ジャパン・クリエーション	会場：東京国際フォーラム	
	桐生地域内工場	(織物(和・洋)・編レース・染色整理・刺繍)	
交流会	交流会	受講生	

桐生繊維大学 受講申込書

記入日：令和 元 年 月 日

連絡担当者：(氏名: 役職名: 所属部課:)

参加費	桐生地域内 32,400円(税込)・桐生地域外 64,800円(税込)
桐生地域外からのお申込みの場合、 こちらをご記入ください	(推薦企業名: 担当者名:)

■ 開校後のキャンセル・返金はお受けできません

■ 桐生地域外からのお申込みは受講料が異なりますのでご注意ください。(募集要項をご確認ください)

■ 桐生地域：桐生市、みどり市、旧藪塚本町

企業名：

代表者名： (小役職)

所在地：

桐生市外からお申込みの企業様で、桐生市内に事業所がある場合は☑を入れてください →

T E L：

F A X：

E - m a i l：

受講者氏名		生 年 月 日 (年 齡)		性 別	
ふりがな		昭和・平成 年 月 日 (歳)		男・女	
業 種	例:織物製造業		所属部課	例:営業課	
			担当業務	例:営業	
業務経験 年 数	経営管理	工場管理	品質管理	一般管理	デザイン
	年	年	年	年	年
	開発	営業	その他 ()		年
	年	年	年		
携帯番号	※視察研修時の緊急連絡先				

※ご記入いただいた個人情報は、当センター事業に係わる目的以外に使用することはありません。

2019 桐生繊維大学 日程表

※ 都合により一部日程等に変更を生じる場合があります。

(敬称略)

		9月	10月	11月	12月	1月	2月
基本 コー ース	(会場) 地 場 産	<p>3日(火)18:00~20:00 最近の繊維産業の動向 群馬県繊維工業試験場 場長 石井 克明</p> <p>10日(火)18:00~20:00 交流会</p> <p>17日(火)18:00~21:00 産地の構成と特色 業界関係者(織物・編レース・ 縫製・染色整理・刺繍)</p> <p>24日(火)18:00~21:00 化学繊維の現状と これからの展開 (性能、構造、高機能化) 群馬工業高等専門学校 名誉教授 小島 昭</p>	<p>1日(火)18:00~21:00 天然繊維の現状と これからの展開 (性能、構造、高機能化) 群馬工業高等専門学校 名誉教授 小島 昭</p> <p>8日(火)18:00~20:00 伝統織物と組織について 桐生織伝統工芸士会 現在調整中</p> <p>30日(水)18:00~21:00 繊維工学の基礎と Topics① 信州大学 繊維学部 教授 木村 裕和</p>	<p>13日(水)18:00~21:00 繊維工学の基礎と Topics② 信州大学 繊維学部 教授 木村 裕和</p> <p>20日(水)終日 展示会視察 ジャパンクリエーション【JC】 会場:東京国際フォーラム</p> <p>26日(火)18:00~21:00 複合繊維について ミマス(株) 第二営業部 次長 森田 治樹 カワボウテキスチャード(株) 原料部 部長 長瀬 岳</p>	<p>11日(水) 終日(予定) 工場視察 桐生地域内工場視察 (織物・編レース・ 染色整理・刺繍)</p> <p>17日(火)18:00~21:00 織機・機仕掛けについて 岡部機拵所 所長 岡部 克己</p>	<p>14日(火)18:00~21:00 品質管理 現在調整中</p> <p>21日(火)18:00~21:00 マーケティング① (有)シナジープランニング 代表取締役 坂口 昌章</p> <p>28日(火)18:00~21:00 マーケティング② (有)シナジープランニング 代表取締役 坂口 昌章</p>	<p>4日(火)18:00~21:00 マーケティング③ (有)シナジープランニング 代表取締役 坂口 昌章</p> <p>中旬予定 17:30~ 閉校式 交流懇親会</p>
	(会場) 織 工 試	<p>15日(火)18:00~20:00 撚糸について 群馬県繊維工業試験場 企画連携係長 久保川 博夫 生産技術係長 齋藤 宏</p> <p>23日(水)13:30~16:30 染色の基本/染色実習① 群馬県繊維工業試験場 素材試験係</p>	<p>5日(火)13:30~16:30 堅牢度試験 実習 群馬県繊維工業試験場 素材試験係</p> <p>19日(火)9:30~12:30 染色実習② 群馬県繊維工業試験場 素材試験係</p>	<p>3日(火)18:00~20:00 加工技術 群馬県繊維工業試験場 研究調整官 篠原 正人</p>	<p>※ 講義によって20時終了の回と、21時終了の回とがあります。</p> <p>※ 織工試講座の3回(10/23, 11/5, 11/19)については、 開講時間が日中 9:30~12:30、13:30~16:30 となります。</p> <p>※ 視察(11/20 展示会(ジャパンクリエーション)と、12/11 桐生地域内工場) については、終日のスケジュールとなります。</p> <p>※ 講義前に必ず会場の確認をお願いします。</p> <p>※ 初回講義(9/3)の前に開校式を予定しております。</p>		

※会場 : 桐生地域地場産業振興センター(地場産)、群馬県繊維工業試験場(織工試)

桐生繊維大学 受講者の声

- 繊維の構造の知識を得ることで特性がわかり、こういった理由で加工が困難なのかということが理論的に実感できた。また、業界や世界が求める動向にも目を向けていきたい。
(平成 30 年度)
- 会社の展示会に参加した際、桐生の織物や両毛地区の繊維産業のことを聞かれる機会があり、講義内容が役にたった。(平成 29 年度)
- 繊維やファッション、アパレル業界の現状や問題などを知ることができ良かった。昼間の講義になかなか出席できず、実習等をできなかったので、夕方の講義でも実習を増やして欲しいと思った。狭く偏った分野だけではなく、もっと広い視野でいろいろなことを考えていきたい。(平成 30 年度)
- 今までなんとなく分っていた事などが明確になり、仕事の精度が上がった。学んだ事や資料を参考にしながら企画や開発など、新しいものづくりにチャレンジでき、会社や地域産業の発展の力になれる様になりたいと思っています。(平成 29 年度)
- 普段、視野が自分の業務のみになってしまいがちだが、今回非常に大きな視界を与えてもらったと思う。業務形態的に何かをすぐに変えるのは難しいが改善のきっかけを見過ごさないようにしたい。(平成 30 年度)
- 講義の内容はとても中身の濃い内容だったと思います。ただ、もっと自ら体験できる実習がもう少しあればとも感じました。(平成 29 年度)
- まったくゼロの状態を受講したので、基礎知識が多少得られたと思います。受講内容で得た知識を今後の業務で活かすにはまだまだ知識や経験が必要になると思います。将来的に商品開発や企画に携われれば良いなと思います。(平成 30 年度)
- 約 6 か月間ありがとうございました。繊維にまつわる様々なお話が聞けたことはとても有意義でした。ほとんどが難しい事でしたが、これから少しずつでも理解し、自分力にできるよう頑張りたいと思います。(平成 29 年度)
- “桐生は日本の機どころ”。それ以上もそれ以下も知りませんでしたが、繊維大学を終えた今、その成り立ちや歴史、現状を深く知ることができました。そして、誇らしくなると同時に危機感も覚えました。まだ具体的に何ができるかはわかりませんが、会社の為に、桐生の為に何かしたい、とそういう意識が強くなりました。本当に有意義な半年間でした。
(平成 30 年度)